

農業を始めたい。 その気持ちを大切に。

■新規就農者支援・生産振興

長生農業独立支援センターを平成31年4月に開設予定。

新規就農者の募集・定着、住宅情報提供などの実施体制を整備していきます。

長生農業独立支援センターの役割(イメージ)

1 新規就農者確保支援事業 【ながいき農業塾】

- ①選考基準作成 ②PR・募集活動
- ③農業塾申込受付・選考業務
- ④就農計画策定 ⑤農業研修サポート業務
- ⑥農地・施設借入支援 ⑦資金支援
- ⑧住宅情報提供 ⑨フォローアップ

2 担い手育成事業

- ①支援対象者リスト作成
- ②労働力確保支援
- ③営農改善計画策定支援
- ④資金支援
- ⑤規模拡大支援
- ⑥有害鳥獣対策研修会
- ⑦大規模農家を利用した
コントラクター事業

産地競争力のアップ。 地域農業をもっと楽しく、 効率的に。

現状出荷量100万箱(トマト)を維持・発展。
産地強化や生産者所得向上を目指します。

【平成30年度品目別実績】

品目	出荷数量	出荷者数
トマト	97万4千箱	131名
梨	7万3千箱	94名
メロン	10万5千玉	26名
キュウリ	1万2千箱	16名



農業との出会いを お手伝い。

■JA長生あぐりアシスト 農業無料職業紹介

農家の高齢化や規模拡大に伴う労働力不足解消の取り組みで平成30年12月末までに76件のマッチングが実現しました。

生産コスト削減により 所得向上を目指す。

■資材等の仕入れ価格低減の取り組み

平成30年から一般高度化成肥料7銘柄を4銘柄に集約。
平成28年からは水稻農薬の大型規格化を実施しています。

